

プレスリリース

2001年7月3日

日本ジーエムエーシー・
コマーシャル・モーゲージ株式会社

**日本ジーエムエーシー・コマーシャル・モーゲージ株式会社が
株式会社クリードの運営するファンドにノンリコース・ローンを実施**

日本ジーエムエーシー・コマーシャル・モーゲージ株式会社（東京都千代田区、代表者：平井 幹久 以下「日本GMACCM」）は日本におけるノンリコース・ローンの事業展開の中で今年2月にナスダック・ジャパンに上場した株式会社クリード（東京都港区、代表者：宗吉敏彦）の運営管理するファンドが今後取得する不動産投資物件に3～10億円の小型ノンリコース・ローンを積極的に提供していくことで合意しました。日本GMACCM社はこれまでクリード社のファンドが購入した店舗ビル、マンションに融資を実行しております。

ノンリコース・ローンは実行までの手続きが煩雑で、通常数十億円以上の大型案件でないといふメリットがありませんでしたが、本件は一つの企業との継続的な取引を前提としている為、手続きを大幅に削減しコストを低く抑える事により5億円以下の小型案件でもローンを組む事が可能になりました。この手法によりノンリコース・ローンの活用範囲が大きく広がる事が期待出来ます。クリード社としてはノンリコース・ローンを利用する事により効率的な投資活動が出来るようになります。

日本GMACCM社は、世界最大の自動車会社であるゼネラル・モーターズ社の金融部門であり世界最大級のノンバンクである米国のジーエムエーシー・ファイナンシャル・サービス社(以下 GMAC)の商業用不動産金融部門の子会社である米国ジーエムエーシー・コマーシャル・ホールディング・コーポレーション(以下「米国GMACCHC」ペンシルベニア州ホーシャム、2000年融資実行総額約1.3兆円・サービス資産総額約10兆円)の日本およびアジア地区のプラットフォームとして設立されジーエムエーシー・コマーシャル・ホールディング・アジアの中核会社です。日本GMACCM社は1998年に設立され、昨年4月には旧日本リースの更生計画に基づき不動産、金融資産を従業員と共に引継いだのをはじめ、既にこの2年間で不動産や各種債権を中心に約900億円の投資を行っております。今後もアジア地区全域において債権買取やノンリコース・ローンを積極的に提供していく方針です。

本件に関するお問い合わせ先

日本GMACCM 総務広報部 岩本

Tel 03 - 5157 - 7852

Fax 03 - 5223 - 7882

このリリースは国土交通記者会および日銀記者クラブで配布します。